

天山山脈のふもと、  
聖なるイシク・クル湖のほとりの

キルギスの小さな村。

名もなき電気工の夢は

風車で村中を明りで満たすこと。

息子を授かること。

心にも明りを



アクタン・アリム・クバト監督（あの娘と自転車に乗って）最新作

2010年 カンヌ国際映画祭（監督週間）正式出品

2010年 キノシヨク映画祭 批評家協会賞 主演男優賞—2010年 ユーラシア映画祭 グランプリ 国際批評家連盟賞

2010年 アミアン国際映画祭 審査員賞—2010年 国際環境映画祭 劇映画グランプリ

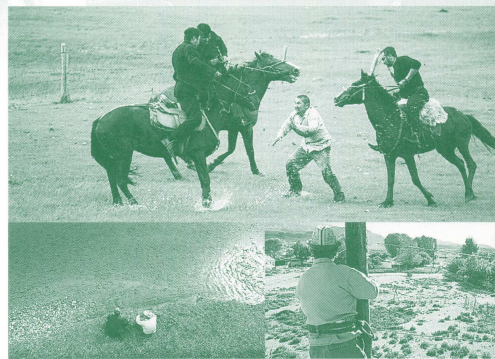
# 明りを灯す人

監督 脚本 主演 ●クワンナム・クバト 脚本 ●タリフ・イブラヒモフ 撮影 ●ハサン・キテラリエフ 出演 ●タライカイ・アズハ、アヌカト・スライアフ  
2010年—キルギス・フランス・ドイツ・イタリア・オランダ—2010—ドキュメンタリー—80分—原題 ●SWEET TAKE (THE LIGHT THERE) 後援 ●在日キルギス共和国大使館—協力 ●風の旅行社—配給 ●ビターズ・ユンド

# キルギスから届いた 宝物のような映画。

## 心にも明りを一名もなき電気工の物語

キルギスの小さな村に住む電気工。村人たちは彼のことを“明り屋さん”と呼ぶ。明り屋さんは、アンテナの調節や電気の修理など、どんな些細な用事でも自転車でかけつける。時には、裕福ではない家に無料で電気を使えるよう細工したりもする。村人たちの暮らしを第一に考え、みんなからも愛される純朴な男だ。そんな明り屋さんの夢は、風車を作って村中の電力を賄うことと、息子を授かること。そんな中、ラジオから政治的混乱のニュースが流れ、私腹を肥やそうと都会から価値観の違う者がやってくる。穏やかな時間が流れる田舎の村にも変化が起きようとしていた…。



## 名匠アクタン・アリム・クバトの未来への願いー 独立宣言から20年のキルギス

監督は、『あの娘と自転車に乗って』『旅立ちの汽笛』などの自伝的作品で、世界中の人々を至福の感動で包み込んだアクタン・アブディカリコフ。9年ぶりとなる『明りを灯す人』では、新たな一歩を踏み出す意味も込め、名前をロシア名の(アブディカリコフ)から、キルギス名の(アリム・クバト)に変え、自ら主人公の“明り屋さん”も演じた。ロシアで開催されたキノショック映画祭で見事主演男優賞を受賞。役者としてもその才能を絶賛される。

91年にソ連が崩壊し誕生したキルギス共和国。独立宣言から20年たった今も、政治や経済状況は不安定で、人々は厳しい生活を余儀なくされている。『明りを灯す人』は、政治的変革に翻弄されながらも憤ましく生きる人々の未来への願いを詩情豊かに描く。明り屋さんが村人たちのために明りを届けるように、アクタン・アリム・クバト監督は、作品を通して、勇気や希望、喜びや笑いをキルギスの人々の心に、そして私たちの心にも灯してゆく。

### 今の日本にも“明り屋さん”が必要？

手作りなのか決して立派とはいえない風車の手入れをしている明り屋さん。彼の夢は風が強い谷間に沢山の風車を作り、村の電力を賄うこと。東日本大震災を経験し、自然エネルギーが見直されようとしている現在の日本にも、明り屋さんのような存在が必要なのかも知れない。

### 中央アジアのスイスー神秘的な国キルギス

今なお遊牧民だった頃の生活習慣や風習が残るキルギスは、標高5000メートルを越える天山山脈のふもとに広がる山岳と草原の国。風光明媚な立地から“中央アジアのスイス”と称されている。かつてアジアとヨーロッパを結ぶシルクロードの一地点として栄え、様々な国の人々の往来があった。

★絵画のような背景に浮かび上がる物語は、何よりもシンプルで美しい。——ル・モンド

★アリム・クバト監督には脱帽だ。彼が演じることで、“明り屋さん”のキャラクターは、文明社会の単なるイノセントな存在ではなく、人間味あふれるものとなった。

——ハリウッド・レポーター

## 明りを灯す人

監督・脚本・主演:アクタン・アリム・クバト | 脚本:タリブ・イブライモフ | 撮影:ハッサン・キディリアエフ | 出演:タライカナン・アバゾバ、アスカット・スライマノフ  
2010年 | キルギス=フランス=ドイツ=イタリア=オランダ | 1:1.85 | ドルビーデジタル | 80分 | 原題:SVET-AKE (THE LIGHT THIEF)  
後援:在日キルギス共和国大使館 | 協力:風の旅行社 | 配給:ビターズ・エンド [www.bitters.co.jp/akari](http://www.bitters.co.jp/akari)

## 10/8(土)、心安らぐロードショー!

特別鑑賞券¥1,500(税込) 絶賛発売中 当日一般¥1,800のところ

★劇場窓口にて特別鑑賞券をお買い求めの方に、心に明りを灯す「ペン型LEDライト」をプレゼント!(限定数) 提供:(株)ストレート

上映時間 | 11:00 | 13:30 | 16:00 | 18:30

【シアター】  
イメージフォーラム  
【自由席・整理券制・定員入替制】

TEL.03-5766-0114 | [www.imageforum.co.jp](http://www.imageforum.co.jp)  
渋谷駅より徒歩8分 宮益坂上がり、次の信号スターバックスコーヒー右手入る

【シアター・イメージフォーラム会員割引のご案内】  
年会費2,000円で1年間どの映画も1,000円で観られる! 1年延長の更新料は1,000円。\*窓口にて申込頂けます。